

第5章 各課の環境学習・啓発活動等一覧

※協働…ひとつの事業目標を達成するために、市民活動団体と市が情報を共有し、信頼関係のもとに責任を果たし、成果をあげること。
(対象：共催，実行委員会，意見交換等)

事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
●防災安全課		
井戸端会議の実施	毎月1回実施 (11か所)	地域社会における災害時の生活用水の確保，水と緑を通した都市環境の保全，市民のふれあいの場の確保等を目的として設置した23か所（うち2か所は民間井戸）について市民と協働して維持・管理を行いました。 11か所の井戸について，周辺に住んでいる市民防災推進委員や住民を中心として井戸端会議及びポンプ管理，清掃，簡易水質検査を行い，同時に防災に関する情報交換等を行いました。
市民防災まちづくり学校	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
協働 イザ！ カエルキャラバン！	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
●経済課		
市民農業大学	受講生16人 (うち修了生16人)	農業者が講師となり，市民が農作物の播種・定植から除草等の圃場管理・収穫まで一連の農作業を体験することによって，農業者と市民の相互理解を促進し，農業とふれ合う市民のすそ野を拡大しました。
援農ボランティア推進事業	—	平成8～令和元年度に，(公財)東京都農林水産振興財団が認定した「援農ボランティア」のうち，派遣希望のあった73人を21戸の農家に派遣しました。 市民農業大学受講生を対象とした援農ボランティア技術取得講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
市民農園	全5農園 445区画	市民が野菜の栽培を通じて土に親しむとともに，生産の喜びを味わい，市民相互の交流を深め豊かな余暇生活の実現を図りました。
野菜作りの半日体験講習会	11月29日，12月13日 参加者15人	野菜作りの半日体験講習会
●健康推進課		
食育講座	11月12日 参加者8人	大人を対象に「天平メニュー・国分寺ごはん」講座を実施しました。 「天平メニュー・国分寺ごはん 昔の食生活とバランスのいい食事」
	—	親子食育講座は，新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
	3回実施 参加者16人	食育に関する出前講座を子どもから高齢者を対象に実施しました。

●まちづくり計画課			
協働 環境ひろば	毎月第3日曜日 (原則)	市民・事業者・市が一堂に会し、環境をテーマに意見交換を行う場として年6回(4～6月及び1～3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止)開催するとともに、イベントでの啓発活動、環境シンポジウムを開催しました。	
協働 環境シンポジウム	1月30日 参加者37人	環境ひろばと協働して、環境に関する講演会を実施しました。 第16回国分寺市環境シンポジウム テーマ：外来生物 ～忍び寄る脅威と対策～ 講師：五箇 公一氏 (国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態リスク評価・対策研究室 室長)	
アメリカザリガニ 捕獲大作戦	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。		
環境情報 ライブラリー	—	図書・資料の閲覧に供するため、環境白書(令和元年度版)の配架を行いました。	
環境家計簿モニター	期間： 7月～9月(夏期) 12月～2月(冬期) 参加世帯70世帯	家庭における電気・ガスの使用量を把握することで、省エネ意識の向上を高め、地球温暖化防止に寄与することを目的として実施しました。 夏期と冬期に分けてモニターを募集し、電気・ガスの使用量から算出した温室効果ガス排出量やエコライフ(省エネルギー生活)の取組の報告を受けました。	
●まちづくり計画課			
まちの センター※ デザイン	まちづくり ライブラリー	—	図書・資料の閲覧に供するため、まちづくり及び環境に関連した図書の配架を行いました。
●交通対策課			
協働 駅前放置自転車 クリーンキャンペーン	10月22日～ 10月31日	キャンペーン期間中は、放置自転車の撤去活動を強化するとともに、10月28日には国分寺駅前において、各種団体のご協力を得て、啓発用ティッシュの配布とともに、放置自転車のマナー向上を呼びかける駅頭広報活動を行いました。	

事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
●緑と建築課		
協働 エックス山等緑地 保全事業	(作業) 毎月第2・3・4金曜日 (会議) 毎年1・4・7・10月 第2金曜日	エックス山等市民協議会と協働して、四半期ごとに1回意見交換を行うとともに、毎月3回(ただし会議日を除く)西恋ヶ窪緑地において維持管理作業を実施しました。定例作業のほか、樹木更新を実施するため、11月から2月までの間、週3回活動しました。
協働 砂川用水路維持 管理事業	毎月第1月曜日 毎月第2・4土曜日 定例作業	美しい用水の会と協働し、毎月3回の定例作業として、砂川用水のより良い環境維持を目的に、水路ののり面の除草やごみ揚げ清掃、樹木剪定などを実施しました。
協働 姿見の池周辺維持管 理事業	毎月第1・4日曜日 定例作業	緑と自然を育てる会と協働して、姿見の池周辺緑地において、良好な環境保全を目的に水路ののり面の除草、清掃及び草花等の補植・管理を実施しました。
エコミュージアム	3月23日 参加者21人	市内を博物館に見立て、何気なく目にしている自然や生活環境を、歴史や文化・伝統に根ざした視点から、散策しました。泉町一丁目国分寺崖線緑地にはじまり、押切橋、不動橋などを訪れました。
夏休みこども自然 教室(自習編)	各小学校へお知らせを 配布、ホームページで 紹介	西恋ヶ窪樹林地において、植物の説明板の設置やセミの抜けガラを調べられる資料の作成を行い、ホームページで紹介しました。
バードウォッチング	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
湧水源周辺散策	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
●環境対策課		
浅川清流環境組合可 燃ごみ処理施設見学 会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
三多摩は一つなり交 流事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
協働 喫煙マナーアップ キャンペーン	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
協働 クリーン運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	

事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
●ごみ減量推進課		
協働 3R講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
協働 国分寺環境まつり	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
ごみの分別・ 出し方の啓発	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
●学校指導課		
授業における環境学習 浅川清流環境組合の 見学	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
科学教室	(5年生コース) 年間25回実施 参加者94人 (6年生コース) 年間27回実施 参加者31人	5年生コースでは「大気の化学」「水の科学」を、6年生コースでは「土の科学」「電気の科学」を取り上げ観察や実験を行いました。
ジュニア科学教室 「宇宙の学校」	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
学童体験農園	第六小学校・第八小学校で実施	農家の指導を受けながら、土づくり、種まきから収穫までの一連の作業を通して、児童に勤労の尊さや喜び、成就感を実感させるとともに協調性を養うことを目的に実施しました。
●社会教育課		
青少年地域リーダー 講習会	9月～3月(7回) 参加者13人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止	子どもからお年寄りまでの橋渡し役となり、豊かな地域づくりに貢献できる青少年のリーダー(中学1年から大学生)を育てることを目的として実施しました。
わんぱく学校	9月～3月(5回) 参加者27人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6回中止	体験学習や仲間との交流を通して、子どもたちの感受性・人間性を伸ばし、青少年リーダーとしての資質を育てることを目的として、野外活動・体験学習を実施しました。

事業名	実施日・参加者数等	事業内容・目的等
●ふるさと文化財課		
レプリカを作ろう	11月1日 参加者数 17人	教育7DAYSの一環として、小中学生を対象とした文化財に触れるワークショップを開催。資料館所蔵の鎧瓦等を模った型からレプリカ作成をしました。
子ども歴史クイズラリー	11月3日～11月7日 参加者数 19人	おたかの道湧水園に訪れる子どもに園内で楽しんでもらうため、子ども向けのクイズを実施しました。
都立武蔵国分寺公園連携事業 「ディスカバリーワードラリー」	12月4日～12月13日 参加者数 139人	参加者が都立武蔵国分寺公園や周辺史跡のポイントを巡り、各ポイントに配置してある展示から一文字ずつ集め単語を完成させるディスカバリーワードラリーを実施しました。
ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
市民歴史講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
市内文化財めぐり	荒天のため中止しました。	
現地説明会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
歴史講演会等	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。	
●公民館事業		
恋ヶ窪公民館	自然講座「恋ヶ窪の自然を探る」 3月（1回） 参加者 10人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止	地域の自然環境や冬のこの時期ならではの野鳥の生息などを通じて、身近な環境に目を向けるきっかけとなるよう実施しています。
光公民館	野外講座「武蔵国と朝鮮半島の交流史～秋の高麗川を歩く～」 10月（全1回） 参加者 26人	現地を歩くことにより、古代における武蔵と朝鮮の交流史を知ることが目的として実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により現地を歩くことは中止し、令和2年度は講座のみ行いました。
もとまち公民館	環境・自然をテーマにした学習会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。
並木公民館	農業体験講座（並木ファーマーズ） 4月～9月（全39回） 参加者 19人・延べ 517人 10月～3月（全30回） 参加者 23人・延べ 513人	地元の農家の方の協力・実技指導を得ながら約40種類の作物を育て、収穫をしました。この事業を通して、地域理解と都市型農業について考える機会となりました。そのほか、参加者同士の交流の場、公民館事業へ参加することにより、地域社会とのつながりを深めることにもつながりました。
	子ども農業体験講座 5月～11月（全3回） 参加者 6人・延べ 36人	新型コロナウイルス感染症対策のため、親子参加で回数を限定して実施しました。